

釧路湿原国立公園

温根内木道 自然情報

鶴居軌道跡遊歩道

2012年1月12日付

30cm以上積もった雪で、足もとの木道番号が見えなくなりました。でも心配で無用！ 湿原の広い空を感じながら、歩くスキーでスイスイ散策しちゃいましょう。番号なんて気にしない！ 高低差のない釧路湿原ならではの冬の楽しみをご紹介します。



まずはビジターセンターで歩くスキーをレンタルしましょう

専用の靴も借りれるので取り付けは簡単！



つま先を金具に付けて足を下ろせば装着完了



湧水地や短い距離の散策ならスノーシューでOK



中回り 約2km
歩くスキーに最適

終点

温根内ビジターセンター

スタート地点

155

順路

今回は155番からスタート
歩くスキーに最適のコースをご紹介します

ウサギのフン！ 枝を食べた
エゾユキウサギの痕跡

釧路湿原は本格的な冬を迎えました
木道上は30cmほど雪が積もって、歩くスキーでの散策に最適！！
温根内ビジターセンターで無料レンタルも行っています



防寒対策をしっかりとしましょう
長靴やスノーシューズは必須です

注意

草が見えている場所は入らないようにしましょう

また、湧水地では水の流が雪で隠れてしまうことがあるので、安易に木道から降りないようにしましょう

エゾユキウサギの足あとはいっぱい！

足あとが円状に集中

ネズミなどの小さな足あとの近くにキツネなどの痕跡があるとそこで狩りをした可能性があります

雪上の足あと

タンチョウが遊んだ痕跡が見られるかも！

足あとスポット

44

C1

小さなネズミの足あと

きもちい〜

125

スノーシュー必須

朝晩はマイナス10度を超える世界湿原全体が固い氷に閉ざされても湧水地の水温は常にプラス。凍ることはありません。水蒸気が凍って霜の花が咲いても、水は凍らない世界。目で見て触ってその温度差を体感してみよう。

展望地

外回りコース

Uターン

エゾタヌキの足あと

キタキツネの直線的なのとは違い左右によたよたと乱れるのが特徴

進行方向

エゾユキウサギの足あと

拡大

外回りコース

前足
後足

ウサギの足あととは一番見つけやすいので特徴をおぼえよう

雪の上に見られる足あと

たくさん見られる

- ・キタキツネ
- ・エゾユキウサギ
- ・エゾシカ
- ・エゾクロテン
- ・タンチョウ
- ・イイズナ
- ・エゾタヌキ
- ・エゾアカネズミ
- ・エゾヤチネズミ
- ・カラス

※アメリカミンク（特定外来生物）クロテンの足あととそっくり

作成：環境省 釧路湿原自然保護官事務所
協力：温根内ビジターセンター